

現共生ビジョンにおける取組の現状・課題等

政策分野	協定分野	協定事項	取組概要	役割分担	基本目標兼成果指標	今後の課題		
生活機能の強化	医療	1-1-(1) 救急医療体制の確保	●救命救急センター等の維持・充実	帯広市 関係町村	救命救急センター等に対して、必要な協力及び支援を行います。 ・適切な救急医療機関の利用について、住民への啓発を行います。	救命救急センターにおける一次(軽症)患者の利用割合 H29 実績値(進捗率) 65.2% (79.2%) H31 目標値 64.7%	○特別交付税など国の支援制度の見直しに対応しつつ、引き続き、救命救急センターの他、不採算部門の維持・充実に取り組む必要がある。 ○二次救急、三次救急の重症患者に迅速に救急医療が提供できるよう、医療機関の更なる適正利用の普及啓発により、救命救急センターの負担軽減を図る必要がある。	
			●救急医療に関する普及・啓発					
		1-1-(2) 地域医療体制の充実	●帯広高等看護学院の広域運営	帯広市 関係町村	・帯広高等看護学院に対する運営費の負担や必要な協力を行います。 ・検討会議を主催し、地域医療の課題解決に向け、関係町村と連携して検討を進めます。	管内に就職した看護師数 H29 実績値(進捗率) 126人 (52.5%) H31 目標値 240人	○十勝圏における看護師不足や、高等看護学院受験者の減少傾向を踏まえ、安定的な学校運営を図りつつ、入学者の確保や卒業生の管内定着を図る必要がある。 ○圏域における医師・看護師不足を踏まえ、今後とも関係機関等と連携・協力し、確保対策について協議していく必要がある。	
			●地域医療の課題解決に向けた検討					
		福祉	1-2-(1) 地域活動支援センターの広域利用の促進	●地域活動支援センターの広域利用	帯広市 関係町村	・地域活動支援センターの広域利用に関する情報提供を行うとともに、広域利用に関する助言や調整等を行います。	地域活動支援センター広域利用希望者の受入割合 H29 実績値(進捗率) 100.0% (100.0%) H31 目標値 100.0%	○広域利用希望者の受け入れ割合を引き続き100%に維持しつつ、受け入れ先の市町村の在住する障害者の通所に影響を与えないよう留意する必要がある。
	1-2-(2) 保育所の広域入所の充実		●保育所の広域入所の充実	帯広市 関係町村	・関係町村との協議により、要保育児童の相互受入を行います。 ・帯広市と協議により、要保育児童の相互受入を行います。	保育所広域入所希望者の受入割合 H29 実績値(進捗率) 100.0% (100.0%) H31 目標値 100.0%	○実施にあたっては、保護者のニーズを踏まえつつ、受け入れ先の市町村に在住する児童の入所に影響を与えないよう留意する必要がある。	
	1-2-(3) 高齢者の生活支援体制の構築		●高齢者の見守り事業の充実	帯広市 関係町村	・独自のネットワークの活用を通じた捜索や圏域町村との連携により、対象者や家族への支援を行います。 ・圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向け、関係町村と協議し、連携して取り組みを進めます。	介護士復職支援事業等参加者数 H29 実績値(進捗率) 13人 (13.0%) H31 目標値 100人	○介護分野の人材不足が著しく、さらなる人材確保を図る必要がある。 ○「十勝広域をネットワークする見守りシステム」の運用に当たり、十勝徘徊・見守りネットワークを所管する帯広保健所及び帯広警察署との連携強化が必要である。	
			●圏域が抱える介護士不足等の課題に向けた検討					

政策分野	協定分野	協定事項	取組概要	役割分担	基本目標兼成果指標	今後の課題			
生活機能の強化	教育	1-3-(1) 図書館の広域利用の促進	<ul style="list-style-type: none"> ●図書館の相互連携の強化 ●合同研修会等の開催 	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の連携強化に関する総合的な調整を行います。 ・圏域の図書館情報を住民に提供します。 	図書館の広域利用登録者数	H29実績値(進捗率)	32,841人(53.6%)	<ul style="list-style-type: none"> ○潜在的な利用者ニーズに応えていくため、広域個人貸出及び図書相互貸借事業に対する継続した周知を行う必要がある。 ○管内図書館職員のスキル向上に取組むうえで合同研修は有益であり、視点を変えながら幅広い研修を継続的に実施していく必要がある。
				関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広市と連携して、図書館の連携強化に取り組みます。 ・圏域の図書館情報を住民に提供します。 		H31目標値	35,160人	
		1-3-(2) 生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●総合的な施設情報の提供 ●圏域住民を対象とした事業の実施 	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の生涯学習施設の情報を住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、関係町村と連携して取り組みます。 	生涯学習関連情報へのアクセス数	H29実績値(進捗率)	44,849件(-)	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習に対する多様な住民ニーズに応えとともに、管内施設の利用促進を図るため、今後ともわかりやすく幅広い情報発信や圏域住民を対象とした事業を継続的に進める必要がある。
				関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の生涯学習施設の情報を関係町村の住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、帯広市と連携して取り組みます。 		H31目標値	47,940件	
		1-3-(3) スポーツ大会等の誘致	●スポーツ大会等の誘致	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・関係町村及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の収集・共有や誘致活動を行います。 ・大会等の開催に必要な競技施設・宿泊施設等に関する管内調整を行います。 ・大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。 	管内で開催される国際・全国・北海道大会数	H29実績値(進捗率)	72大会(118.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツの分野においては、十勝の地域特性をはじめ、競技施設の立地状況や環境等の優位性を活かしながら、各市町村で競技団体等と連携し、大会等の誘致が進められているが、個々の市町村では競技施設や宿泊施設等の収容能力などに限りがあり、より規模の大きな大会等を誘致する上では、広域的な取組が必要になっている。
				関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広市及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の提供や誘致活動に協力します。 ・帯広市が行う競技施設・宿泊施設等に関する管内調整に協力します。 ・大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。 		H31目標値	61大会	
	産業振興	1-4-(1) 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ●農商工・産学官連携の推進 ●十勝ブランドの確立 	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・とかち財団など関係機関との連絡調整を図るとともに、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを関係町村と連携して行います。 	十勝産機能性素材を活用した新商品開発数	H29実績値(進捗率)	8件(88.9%)	<ul style="list-style-type: none"> ○大豆ピニートル事業の抽出実証試験開始から一定年数が経過したが、事業化に係るコストや事業主体が未定であることが課題であり、これまでの検証と今後の方向性について検討を進める必要がある。 ○関係機関、企業との連携強化を図り、とかち財団の機能をより幅広く地域内で活用してもらうための工夫が必要である。 ○域内外の消費者等の十勝ブランドについての訴求を図る。
				関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・とかち財団など関係機関と連携し、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを帯広市と連携して行います。 		H31目標値	9件	
		1-4-(2) フードバレーとかちの推進	●「フードバレーとかち」の推進	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会を設置・運営するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを関係町村と連携して推進します。 	フードバレーとかち応援企業数(累計)	H29実績値(進捗率)	408件(56.8%)	<ul style="list-style-type: none"> ○域外に向けた取組みは限定的であり、十勝産食材の継続使用や、より多くの生産者の販路拡大に繋げることが課題となっていることから、引き続き新たな市場とのマッチングを支援し、十勝産食材の高付加価値化や販路拡大を促進していく必要がある。 ○域内における十勝産食材の魅力発信や消費拡大などが十分に行われていないことが課題となっていることから、域内での十勝産食材の活用促進や、食の魅力向上に向けた
関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会に参画するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを帯広市と連携して推進します。 	H31目標値	440件						

政策分野	協定分野	協定事項	取組概要	役割分担	基本目標兼成果指標	今後の課題			
生活機能の強化	産業振興	1-4-(3) 企業誘致の推進	●圏域が一体となった誘致活動の実施	帯広市	・情報の集約や連絡調整を行います。	十勝管内の企業立地件数	H29 実績値 (進捗率)	45件 (80.4%)	○首都圏など十勝管外の企業誘致を促進するには、企業等とのネットワークをさらに広げつつ、立地しやすい環境づくりやメリットのPR等に粘り強く取り組んでいく必要がある。
				関係町村	・情報の集約等に協力します。		H31 目標値	56件	
		1-4-(4) 中小企業勤労者の福祉向上	●とちかち勤労者共済センターへの支援と加入促進	帯広市	・関係市町村で構成する連絡協議会を主催するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。	とちかち勤労者共済センター加入会員数	H29 実績値 (進捗率)	7,111人 (40.3%)	○働きやすい環境づくりに向け、とちかち勤労者共済センターの事業内容の周知等を通し、加入促進に一層継続的に取り組む必要がある。
				関係町村	・連絡協議会に参加するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。		H31 目標値	8,000人	
		1-4-(5) 広域観光の推進	●イベント等の実施 ●観光情報の発信 ●観光客が周遊しやすい環境の構築	帯広市	・帯広観光コンベンション協会と十勝観光連盟の連携を強化します。 ・連携事業の企画や各種イベント情報などの集約や調整を行います。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、周遊ルートの開発や圏域の観光情報を周知します。	十勝管内の観光入込客数	H29 実績値 (進捗率)	1,042万人 (102.2%)	○観光の目的地として差別化を図り、入込客数の増加や観光消費の拡大等を図るには、「アウトドア」や「食」などの地域資源を活かしつつ、観光客へテーマやストーリー性のある体験周遊ルートの造成やPR等を促進していく必要がある。
				関係町村	・十勝観光連盟の事業に参画します。 ・連携事業の提案や各種イベント情報の集約に協力します。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、観光資源の開発や圏域の観光情報を周知します。		H31 目標値	1,020万人	
		1-4-(6) 農業振興と担い手の育成	●農業振興に関する広域的な取り組みの実施 ●地域の担い手の確保・育成	帯広市	・農業振興に関する情報を集約し、関係機関との連絡調整を図るとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 ・合同研修会の開催に関する総合調整を行います。	担い手向け研修会への参加者数	H29 実績値 (進捗率)	15人 (7.9%)	○研修会の日程が、他の研修会と重複するなどして参加者数が減少する結果となった。 ○今後も安全安心で高品質な農作物の効率的な生産、担い手の育成支援及び新規就労の促進のため、人材不足への対応や法人化、ICTなど先進技術に係る研修会等を実施するとともに、継続して使用制限がある防疫資材の備蓄状況を随時更新していく必要がある。
				関係町村	・農業振興に関する情報を帯広市に提供するとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 ・合同研修会の開催に関して、帯広市と連携して取り組みます。		H31 目標値	50人	
		1-4-(7) 鳥獣害防止対策の推進	●鳥獣の駆除 ●捕獲個体の適切な処理の検討	帯広市	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、関係町村と調整を図るとともに、対象鳥獣の駆除を行います。	鳥獣害による農業被害額	H29 実績値 (進捗率)	685百万円 (65.2%)	○「有害鳥獣出没情報処理票」による情報の共有化は、処理票の活用に向け、認識の共有を図る必要がある。
				関係町村	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、対象鳥獣の駆除を行います。		H31 目標値	645百万円	

政策分野	協定分野	協定事項	取組概要	役割分担	基本目標兼成果指標	今後の課題			
生活機能の強化	産業振興	1-4-(8) 航空宇宙産業基地構想の推進	●十勝圏航空宇宙産業基地構想の推進	帯広市	・とかち航空宇宙産業基地誘致期成会の事務局として、関係町村・機関等と連携した取り組みを進めます。	出展イベントにおけるブース来場者数	H29実績値(進捗率)	690人(190.0%)	○オール十勝での取り組みのさらなる推進を図り、地域を挙げて機運の醸成を図っていく必要がある。
				関係町村	・構想の推進に向け、帯広市や関係機関等と連携した取り組みを進めます。		H31目標値	600人	
	環境	1-5-(1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築	●環境意識の啓発 ●再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進	帯広市	・帯広市として啓発事業を実施するほか、関係町村との事業間連携を行います。 ・関係町村の取組状況等ととりまとめ、圏域内で共有するとともに、圏域外へ発信します。また、帯広市の地域特性に合わせた再生可能エネルギーの導入等を行います。	広域連携啓発事業参加者数	H29実績値(進捗率)	1,225人(63.8%)	○家庭部門・運輸部門からの温室効果ガス排出量が依然として多いことから、引き続き環境意識の啓発に取り組み、具体的行動を促す必要がある。 ○再生可能エネルギーや省エネルギー機器等の導入は進んできているが、今後も導入促進に向けた積極的な取り組みを継続していく必要がある。
関係町村	・関係町村ごとに啓発事業を実施するほか、帯広市との事業間連携を行います。 ・関係町村における取組情報を帯広市へ提供します。また、関係町村の地域特性に合わせた再生可能エネルギー等の導入を行います。			H31目標値	1,300人				
防災	1-6-(1) 地域防災体制の構築	●市町村の相互応援体制の整備 ●防災体制の充実	帯広市	・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。	自主防災組織数	H29実績値(進捗率)	325組織(16.3%)	○管内市町村の災害備蓄品の状況などについて、不断に情報の更新や共有を図っていくことが必要である。 ○各市町村で共通の、災害時における民間企業やボランティア団体等との連携強化に向けた検討が必要である。	
			関係町村	・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。		H31目標値	484組織		
結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	2-1-(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進	●生活交通路線の維持確保と利用促進	帯広市	・関係町村の住民の利用が多く見込まれる帯広市内の病院、高校などへの路線や市内バス路線網の利便性の向上を図ります。 ・バス路線の維持・確保を図るため、各町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析やバス運行について協議を行います。 ・バス路線毎に実施する利用促進策を各町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。	十勝管内バス利用者数	H29実績値(進捗率)	466万人(180.0%)	○人口減少等に伴う厳しい経営環境の中で、生活交通路線を維持・確保していくため、住民にとってより使いやすいバス交通体系の実現と利用促進に取り組むとともに、交通政策基本法を踏まえ、交通事業者等と連携しながらまちづくりや観光等に寄与する取り組みを促進する必要がある。
				関係町村	・バス路線の維持・確保を図るため、各市町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析やバス運行について協議を行います。 ・バス路線毎に実施する利用促進策を各市町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。		H31目標値	462万人	

政策分野	協定分野	協定事項	取組概要	役割分担	基本目標兼成果指標	今後の課題					
結びつきやネットワークの強化	地産地消の推進	2-2-(1) 地産地消の推進	●地産地消の推進	帯広市	・地産地消情報の集約や関係機関などとの総合調整を行うとともに、住民への情報提供を行います。 ・地産地消に関するイベントなどを関係町村と連携して取り組みます。	地産地消関連ホームページへのアクセス件数	H29 実績値 (進捗率)	7.5万件 (-)	○更なる地場産食品の消費拡大等に向け、継続的な情報提供が必要となっている。		
				関係町村	・地産地消情報を帯広市に提供するとともに、圏域の地産地消情報を住民に提供します。 ・地産地消に関するイベントなどを帯広市と連携して取り組みます。		H31 目標値	10.1万件			
	移住・交流の促進	2-3-(1) 移住・交流の促進	●移住関連情報の一体的な発信	帯広市	・帯広市東京事務所など帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、圏域の移住関連情報等を一体的に発信します。	移住者数	H29 実績値 (進捗率)	152人 (50.6%)		○圏域全体の人口が減少を続ける中、十勝への人の流れを創出するため、移住希望者等に圏域の情報を発信する機会の充実を図るなど、より効果的・効率的な移住・交流の取り組みを進める必要がある。	
				関係町村	・帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、関係町村の移住関連情報等を発信します。		H31 目標値	616人			
		2-3-(2) 結婚を希望する若者の支援		帯広市	・結婚支援ネットワークに参画し、北海道とともに総合調整を行うほか、関連事業の実施等に協力します。	北海道結婚支援ホームページへのアクセス件数	H29 実績値 (進捗率)	686件 (-)			○結婚を応援する管内の気運を高めることで、若者の希望をかなえられる地域づくりを進めることが必要である。 ○十勝総合振興局と自治体が連携し、より効果的な結婚支援情報の発信に向けた検討が必要である。
				関係町村	・結婚支援ネットワークに参画し、関連事業の実施等に協力します。		H31 目標値	900件			
圏域マネジメント能力の強化	人材育成	3-1-(1) 職員研修及び圏域内人事交流	●職員研修の合同実施 ●圏域内人事交流	帯広市	・職員研修の企画立案を担うほか、関係町村に対して研修への参加機会を提供します。 ・圏域内人事交流の実施に関して、関係町村との調整を行います。	職員研修(特別研修)参加者数	H29 実績値 (進捗率)	543人 (178.3%)	○参加者数の維持に向けて、引き続き効果的な募集PRなどを実施していく必要がある。 ○研修受講による参加者に対しての効果を測定する方法を検討していく必要がある。		
				関係町村	・職員研修に職員を参加させるとともに、費用の一部を負担します。 ・圏域内人事交流に関して、帯広市との調整を行います。		H31 目標値	507人			
圏域マネジメント能力の強化	データ分析	3-2-(1) 圏域レベルのデータ集積・活用	●地域経済分析システム等の活用	帯広市	・大学や関係機関等からなる実行委員会を組織し、事務局として分析を推進します。	調査分析報告書の作成数	H29 実績値 (進捗率)	0件 (-)	○人口動態に加え、経済産業省が運用している地域経済分析システム(RESAS)の活用なども行いながら、経済・産業等の基礎的データの収集・整理を進めていく必要がある。 ○また、データを収集した後、背景等の詳細な分析を進めていく必要がある。		
				関係町村	・必要なデータの提供や分析の一部を行うなど、実行委員会に協力します。		H31 目標値	0件			